

令和5年度いみず学生アイデアコンテスト 実証実験成果報告（概要）

提案者	チームCONNECT（富山短期大学）	選択テーマ	射水ベイエリアの活性化について
提案名	レクスポフェスティバルin海王丸パーク		
提案概要	ベイエリアにある既存の地域資源を活用し、相乗効果を生み出す。 ・「富山まつり」チャンバラ合戦や水合戦をヒントに、レクリエーションスポーツで全員が楽しめるイベントを開催したい。 ・同時にマルシェを開催し、レクスポ観戦者や参加者、観光客も楽しめるイベントにしたい。 ・イベントを開催することで海王丸パークの広いスペースを有効活用するだけでなく、利用者の滞在時間も伸ばせる。		

実証内容

「レクスポフェスティバルin海王丸パーク」の開催

開催日時：2023年11月3日（金・祝）10:00～15:00

開催場所：海王丸パーク

- ・レクスポ（ラダーゲッター）体験会の実施
- ・キッチンカー誘致＋地元グルメ博とコラボ開催
- ・レクスポ参加者にクーポン券を配布（地元グルメ博等で利用可能）
- ・見て楽しめる休憩所としてサンシェード・休憩所の設置
- ・海王丸総帆展帆やべいぐるん特別運行の同時開催



実証成果

イベント来場者数（全体）：約800～900人

- ・ラダーゲッター参加者：70～80人
- ・アンケートによると市外からの来場者が6割以上、家族や親子連れが7割以上、満足された方が8割以上
- ・Instagramを通じてキッチンカーの出店を募り、6店舗が参加（買取販売含む）
- ・べいぐるん特別運行参加者：39人（通常の土日運行の約3倍の方が体験）



振り返り・今後に向けて

- ・複数のイベントを組み合わせることで滞在時間が増え、相乗効果が発揮された。（レクスポ×マルシェ×キッチンカー×総帆展帆×べいぐるん）
- ・レクスポを通じた子供と大人の交流、マルシェを通じた海王丸関係者や出店者との交流など、新たな交流のきっかけにつながった。
- ・日差し対策としてサンシェードが効果を発揮して好評だった。

令和5年度いみず学生アイデアコンテスト 実証実験成果報告（概要）

提案者	富山短期大学グループA（富山短期大学）	選択テーマ	射水ベイエリアの活性化について
提案名	いみず地元グルメ博		
提案概要	ベイエリアの賑わいに繋がる市内の飲食店限定でのマルシェ開催 ・市内のお店限定でマルシェを実施することで、市外の方々にベイエリアの魅力を伝えることができる。 ・近くにあって行きやすいからこそあまり行かない、まさに灯台下暗しのお店と地元住民との交流の場を創出できる。		

実証内容

「いみず地元グルメ博」の開催

開催日時：2023年11月3日（金・祝）10:00～15:00

開催場所：海王丸パーク

- ・「レクスポフェスティバルin海王丸パーク」と同時開催
- ・イベント内に販売ブースを設置し、店舗商品を自分たちで買い取り売り切る形式（代理販売）
- ・商品の販売データを収集し、お客様の反応を確認し、そしてアンケートで認知度や評価を知ること、より大規模な「グルメ博」の実現可能性を考える材料を取得



実証成果

- ・市内4店舗が参加、計20品目を販売
- ・ほぼ全ての商品が見本分を除いて完売
- ・アンケートによると市外からの来場者が6割以上、購入された商品を初めて食べたことがある人が約半数（なお市内の人の約8割が初めて）であり、市内在住の方が意外にも地元の味を知らない割合が高い。

	市外比率	「初めて」比率
A	56.3%	62.5%
B	66.7%	53.3%
C	83.3%	66.7%
D	81.8%	22.7%



振り返り・今後に向けて

- ・市内の方が意外に地元の味を知らない可能性があることがわかった。
- ・商品によって知名度がかなり異なることがわかった
- ・私たちがお勧めする地元グルメを市外の方々に知っていただく機会を作ることができた。
- ・市内の方々に地元の味の魅力を再発見していただく機会になった。

令和5年度いみず学生アイデアコンテスト 実証実験成果報告（概要）

提案者	本好きの学生たち（富山短期大学）	選択テーマ	小杉駅周辺地区の賑わい創出について
提案名	地域の場所を利用した「古本屋さん」		
提案概要	<p>空き家や空地、または地域の施設等を利用して「古本屋さん」を運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小杉駅周辺の課題として、駅利用者は多いが地域の人々が交流に利用できる場所が少ないことがある。 ・「古本屋さん」を開催することで、地域住民の方に空き家や空き地の利用方法を検討していただける。 ・本を通して、地域住民の方や学生同士で交流ができる。 		

実証内容

「古本屋さん」の開催

【1日目】

開催日時：2023年11月17日（金）14:00～17:30

開催場所：小杉駅地下道

【2日目】

開催日時：2023年11月19日（日）9:30～17:00

開催場所：救急薬品市民交流プラザ

- ・公共空間を活用して古本市を実施（計2回）
- ・学生自ら本の選書・清掃・本のリスト化を実施
- ・古本は富山ユネスコ協会から提供いただき、本の売上は同協会を通じて世界の子どもたちへの支援募金に寄附



富山短期大学 富山県立図書館 協賛 古本屋さん



実証成果

イベント来場者数：1日目84名、2日目192名（合計276名）

- ・テレビや新聞の取材あり（4社）
- ・チラシの配布を行わなかった小学校の児童も利用
- ・2日目について、開始時間と同時に多くの方が来場され、サービス配布のクッキー25枚分が約1時間で終了
- ・お子さんのいる家庭の親や、孫と一緒に訪れる方が多かったので、絵本の需要が予想よりも高かった。
- ・アンケートによると、10代から70代以上まで幅広い年代が来場され、市内市外もほぼ半数であった。



振り返り・今後に向けて

- ・今回、初めての試みとして小杉駅の地下道で古本市を行い、駅の利用者で興味を持って購入して下さった方や、逆に、普段駅は利用しなけれど古本市目的で来ましたという方が訪れていた。
- ・古本市に限らず、駅地下道など公共空間をイベント等に利用する価値は十分にあると感じた。